



ふれあいネットワーク

やまところりやま 第127号

社協だより

令和7年10月1日号

発行 社会福祉法人
大和郡山市社会福祉協議会
大和郡山市植槻町3番8号
TEL (0743) 53-6531
FAX (0743) 55-0986
<https://ykshakyo.or.jp/>



公式Instagram
QRコード



公式LINE
QRコード

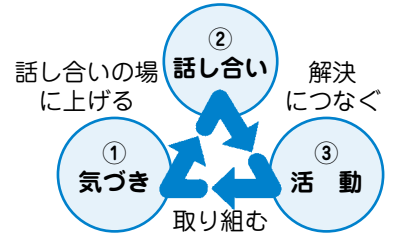


公式ホームページ
QRコード

つながる 広がる 地域の支えあい



【地区社協 大和郡山モデル】



大和郡山市社会福祉協議会では、「地域の課題解決力の向上」を目指して、地区社協と協働で、課題解決サイクル「地区社協 大和郡山モデル」の構築に向けて取り組んでいます。

- ①住民同士がつながりを持ち、生活・福祉課題に気づく(発見する)
- ②住民参加による生活・福祉課題を共有、解決する
- ③生活・福祉課題を共有し、新たな活動を生み出す

地区社協ってなに？

地域住民をはじめ、自治会、民生・児童委員、老人会、PTAなど、各種団体やボランティアらが主体となって、住民一人ひとりの生活・福祉課題を地域の課題として受けとめ、「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」を推進する住民組織です。市内には8つの地区社会福祉協議会(略して地区社協)があります。

地域の支えあい活動のご紹介

今回は活動の立ち上げに向けて取り組んでいる地区社協をご紹介します

社会参加・外出支援の取り組み



市内では筒井地区、矢田地区でスタートしています。(写真は筒井地区の移動支援事業)

片桐地区、昭和地区では、地区懇談会の結果を踏まえ、高齢者の移動支援事業の実施に向けて、今年のはじめにアンケートを行い、現在は実施方法、地域の選定など話し合いを進めています。

移動支援事業とは？

高齢者の移動支援をすることで外出する機会が増え、介護予防につながる事が期待される事業です。また、利用する方だけでなく、運転等に関わるボランティアさんの社会参加や、さらには住民同士の「つながり」ができる取り組みです。

防災の取り組みから地域づくり

平和地区では“へいわ・みらいミーティング”(地区懇談会)で出てきた意見から“災害時に助け合えるまち”を目指し、「防災×まつり・イベント」をテーマとして取り組みを検討しています。

11月9日(日)に開催される「平和ふれあいまつり」では、まずは防災に興味をもってもらおうと、様々な年代が参加できる“防災運動会”を予定しています。

今後、楽しみながら防災を学び、日ごろからの防災を意識した、つながり・地域づくりが進められます。



成年後見支援センターでは、成年後見制度の利用について支援します

【契約や手続きのこと】

- 施設入所などの契約を一人で行うことが難しい。
- 商品を勧められると、よくわからないまま契約してしまう。



【金銭管理のこと】

- もの忘れがあり、お金の管理に自信がなくなってきた。
- 両親が通帳や印鑑を紛失することが多くなった。



ご相談
ください

【将来のこと】

- 障害のある子どもの将来を考えると不安。
- 一人暮らしで身寄りがないため、今後のことが不安。



【制度のこと】

- 成年後見制度について知りたい。
- 成年後見人をしているが、困った時に相談したい。



○権利擁護に関する弁護士相談会

毎月第3火曜日・午後開催
(1組45分 1日3組まで)
事前申込制のため、ご希望の方はお問い合わせください。

○出前講座

市内在住・在勤・在学の10人以上のグループを対象に、センター職員がお住まいの地域へ伺い、成年後見制度についてご説明します。

【お問い合わせ】 大和郡山市成年後見支援センター TEL:0743-53-6531 FAX:0743-55-0986

発達支援センター「めばえ」の紹介

大和郡山市並びに奈良市在住の小学校就学前までの発達に課題のあるお子さまを対象とした療育教室です。

好奇心を持って、活動に取り組めるよう、運動遊びや指先を使う遊び、触れ合い遊び、ボールプールなど様々なプログラムを設定して遊んでいます！

日々、子どもたちの「できたっ！！」という気持ちを大切にし保護者と共に成長を見守っています。

お子さまの成長で気になるところがありましたら、随時相談・体験を受けつけていますのでお気軽にお問い合わせください。



ホームページ



インスタグラム

【お問い合わせ】

発達支援センター「めばえ」
TEL:0743-53-6534



ローズマリーの紹介



親しい友人が認知症を発症したことをきっかけに、皆で支えていきたいとの思いから、11年前(2014年)に矢田山町で結成しました。「ローズマリー」(植物)は、ヨーロッパでは古代ギリシャ時代から、頭脳を明晰にし、記憶力を向上させると信じられていたことから命名しました。

ある時、「スポーツ吹き矢」のデモンストレーションに参加し、腹式呼吸による様々な健康効果を松野、中出両先生から学び、高齢者のスポーツに最適だと感じました。その後、脳トレを含む「しあわせ体操」、楽しい「己書」、この3本の柱をメインに43名が各自好きなものを選んで参加しています。

ローズマリーは地域の方とも交流することを願っており、歴史学者・長田光男先生による4回シリーズの「郡山の歴史」や、設立一周年記念に伊勢からお招きしたセミプロの「みえ雅楽の会」は100人を超える人気でした。コロナの時期には会員にリモートで戦争体験を書きいただき、子や孫にも伝え残せる貴重な文集ができました。同じく随筆集も一冊作成しました。



地域包括支援センターの皆様には、川西先生の音楽療法の講座でお世話になり、社会福祉協議会には成年後見制度の講義でお世話になっています。

ローズマリーは会報を毎月配布し、時事ニュースや会員の投稿も載せ、サロンを休んでいる人ともつながりをもって活動しています。

フードドライブ実施報告

フードドライブ事業(「食」の助け合い活動)として、食品寄付の募集を6月2日~20日に実施しました。ご協力いただいた市民、団体、企業の皆様にお礼申し上げます。また、食品配布にあたり、大和郡山市ボランティア連絡協議会の皆様には、仕分けや袋詰め作業にご協力いただき、ありがとうございました。



食品寄付で集まった食品



集まった食品を仕分ける様子



食品配布の様子(社会福祉会館)



食品配布の様子(南部公民館)

(食品寄付 合計)

食品:381.31kg お米:195.89kg

(寄付金 合計)

50,000円

※配布用にそうめん、レトルトカレー、ふりかけ、カップ麺を購入しました。

(食品配布)

実施日:7月18日~19日

場 所:社会福祉会館・南部公民館

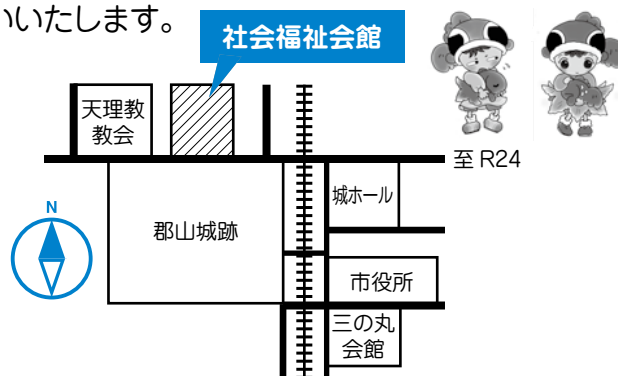
配布数:132世帯

対 象:食にお困りの世帯

ボランティアビューローが社会福祉会館へ移転します

アスモ大和郡山地下1階にて開所していましたが、ボランティアに関する相談窓口「ボランティアビューロー」は、アスモ大和郡山が10月31日(金)に閉店することに伴い、大和郡山市社会福祉会館1階ロビーへ移転します。移転後のボランティアビューローも、よろしくお願いいたします。

(アスモ大和郡山最終日) 10月31日(金)
(移転後の再開日) 11月5日(水)
(移転後の開所日) 月・水・金・土曜日
10:00～16:00 ※祝日はお休み



善意銀行へのご寄付 ありがとうございました

(令和7年2月～令和7年7月末まで)

※希望者のみ掲載(敬称略)

【無指定寄付】

- 平和地区民生児童委員協議会 20,700円
- 治道地区民生児童委員協議会 17,100円
- 郡山北地区民生児童委員協議会 29,500円
- ユニー(株)
“小さな善意で大きな愛の輪”運動
アピタ大和郡山店 店長 森本大介 241,698円

社協会員募集

地域福祉を支える大和郡山市社協の活動に、ぜひご理解・ご協力をお願いいたします。皆さまのご入会を心よりお待ちしております。

会員の種類

- 賛助会員(個人・団体)
・・・年額1口 1,000円
- 特別賛助会員(企業・法人・事業所等)
・・・年額1口 5,000円


社協会員についてのお問い合わせは

TEL:0743-53-6533(総務課)

FAX:0743-55-0986

赤い羽根共同募金にご協力をお願いいたします。

10月1日から赤い羽根共同募金が始まります。集まった寄付金は主に地区社協が実施する地域の子育て支援や高齢者の支援に使われ、また一部は全国での災害支援や地域の見守り支援を行う方をサポートする資金として使われます。

詳しくは、赤い羽根共同募金  で検索



↑赤い羽根共同募金ホームページ

問い合わせ

社会福祉
法人

〒639-1005 大和郡山市植槻町3番8号

大和郡山市社会福祉協議会

社会福祉会館(福祉課) TEL 53-6531

(成年後見支援センター) FAX 55-0986

- 総務課 TEL 53-6533
- 施設事業係(会館、駐車場管理) TEL 53-6535
- 発達支援センター「めばえ」 TEL 53-6534
- 老人福祉センター(ゆたんぼ) TEL 53-0122
- ボランティアビューロー TEL 55-7333